

産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う科学研究費助成事業
(学術研究助成基金助成金) 補助事業期間延長承認申請書

平成 年 月 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

所属研究機関・部局・職

研究代表者

氏名

印

機関番号

研究者番号

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))について、産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴い下記のとおり補助事業期間を延長したいのでご承認くださるようお願いします。

記

1. 課題番号

2. 研究課題名

3. 補助事業期間

(変更前) 平成 年度～平成 年度
(変更後) 平成 年度～平成 年度

4. 交付決定額

円 . . . ①+②

直接経費 円 . . . ①

間接経費 円 . . . ②

5. 直接経費の助成金の使用状況

(1) 既受領額(累計) … ③

(2) 支出済額(累計) … ④

円

円

(3) 未使用額(残額) … ③-④

(4) 未請求額 … ①-③

円

円

6. 産前産後の休暇又は育児休業の開始年月日及び終了予定年月日

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

7. 研究再開予定年月日

平成 年 月 日

8. 産前産後の休暇又は育児休業の取得による変更後の研究計画

別紙のとおり。

様式 F-13-2 別紙 (変更後の研究実施計画)

(直接経費の額を記載)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
交付申請書等に記載の額							—		—			—
変更後の交付 (予定) 額									—			—
(直接経費の額を記載)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	合計	
交付申請書等に記載の額		—		—		—		—		—		
変更後の交付 (予定) 額		—		—		—		—		—		

研究再開後の研究実施計画 (研究実施計画の変更点を中心に記入すること。)

【平成 年度】

【平成 年度】

【平成 年度】

【平成 年度】

新たに購入する予定の主要な物品の内訳 (1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの)

品名	仕様 (製造会社名・型)	数量	単価 (円)	金額 (円)	納入予定時期
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月

(注) ・印刷に当たっては、A4判 (縦長) ・両面印刷すること。